

第 7 回八王子市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日 時	平成 21 年 12 月 18 日（金） 10 時～12 時
場 所	八王子市役所 議会棟 5 階全員協議会室
議 題	議事 1 地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価について 2 はちバスの新コース設定等と料金改正について 報告事項 1 小津町における貸切バスの運行について 2 醍醐・降宿地区における乗合タクシーの運行状況について 3 バス共通カードサービスの終了等について
●議事 1 地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価について 事務局が作成した平成 21 年度事業の自己評価票について説明した。 【自己評価票の書き方について】 ・（委員）「Ⅱ 計画事業の実施」において、連携計画を一部変更し便数を増やした等の変更については、その理由を説明した上で、レベルアップによりサービス水準を上げることができたとの評価を記載すべきではないか。 ⇒（事務局）そのように書き直します。 【評価方法について】 ・（委員）年度末に完成予定であるバス停上屋の整備とバス案内所の設置については、今年度では評価をするまでには至らないわけで、次年度、評価方法を含めて検討する、という記載でよいのではないか。 ⇒（事務局）わかりました。 【欠員の補充について】 ・（委員）市民公募の委員は現在 1 名となっているが、その補充についてはどう考えているのか。 ⇒（事務局）補充については、今後検討させていただきます。 【資料の事前送付について】 ・（委員）あらかじめ内容を確認できるように、資料を事前に送っていただきたい。 ⇒（事務局）次回からそのようにいたします。 なお、国土交通省への報告期限が 1 月 22 日のため、座長と事務局で最終的な文言を調整した上で提出することとした。	

●議事2 はちバスの新コース設定等と料金改正について

新コースの設定、現行コースの見直し、料金改正について、はちバス専門分科会における議論経過について、事務局から説明した。

【料金改正について】

- ・(委員) 料金については、はちバスの基本的な考え方をはずしてはならない。

【はちバスのあり方について】

- ・(委員) しっかりとした需要やニーズを把握し、公共交通として育てていくのが、はちバスのコンセプトではないか。
- ・(委員) コミュニティバスには、障害者、移動困難な方を支援する役割もあるのではないか。

【バス体系について】

- ・(委員) 将来も継続できるネットワークとするために、そろそろ市全体の運行体系の見直しを図るべきではないか。

新コースの設定、現行コースの見直しについては、特に意見はなかった。

なお、年明けの最終分科会では、本日の議論を踏まえて報告書を作成し、次回の協議会に提出することとなった。

●報告事項1 小津町における貸切バスの運行について

事務局から、当初の計画と比べて便数を7便から10便に増やし、運行範囲を拡大した上で、定員15人の貸切バスにて運行することとなった旨の報告をした。

●報告事項2 醍醐・降宿地区における乗合タクシーの運行状況について

事務局から、9月からの試行運行における利用状況について報告した。

【事業の評価について】

- ・(委員) 一日あたりの利用者数で見ると、去年の試行運行に比べて半減しているが、事務局としてはどのように見ているのか。
- ⇒(事務局) 今月利用者アンケートを実施したので、その結果を踏まえて、次回に対応策を報告したいと考えております。

●報告事項3 バス共通カードサービスの終了等について

京王電鉄バス、西東京バス、神奈川中央交通から、ICカードの利用者の割合が全体の半分を超えてきているため、バス共通カードサービスを終了する旨の報告があった。

以上